

富山大学基金便り

第10号 2017.10.1発行

§ 富山大学基金の近況

平成29年9月末現在の寄附累計額は、1億4, 290万399円となりました。 ご協力ありがとうございました。引き続き宜しくお願いします。

区分	件 数	金 額(円)	備考
役員•教職員	660	14, 366, 000	
元教職員	116	7, 683, 390	
在学生	34	310, 000	
同窓会	1, 297	30, 247, 580	
保護者	87	1, 085, 000	
法人等	92	75, 918, 429	
一般	13	13, 290, 000	
計	2, 299	142, 900, 399	

富山大学基金の募集案内にあたり、富山大学同窓会連合会及び各学部同窓会のご協力とご支援を賜りましたこと厚く御礼申し上げます。

§ 富山大学基金の活動

富山大学基金は平成24年4月に設置され、同年8月から募金活動を始めてから、この約6年間には学内の教職員はもとより、企業法人の皆様方、名誉教授の先生方、事務職員の OB・OG の皆様方並びに同窓会連合会のご協力の下、各学部の同窓会の皆様方のご理解とご協力によりまして、平成29年9月末現在の寄附件数は、2,299件、基金寄附総額は、約1億4,290万円となりました。皆様からのあたたかいご支援、ご協力をいただき深く感謝申し上げます。皆様方からご寄附をいただいた基金を有効に活用させていただき、本学の独自事業として富山大学基金の財源で平成26年度から平成28年度の間、学生海外留学支援として12名の学生に対して支援を行い、学生の留学生活をより充実したものにすることができました。平成29年度は7名の学生に支援を行う計画であります。今後、更に充実していきたいと考えております。

(富山大学基金学生海外留学支援プログラム奨学金受給学生からのメッセージ)



所属・学年・氏名:人文学部・4年・日南文香

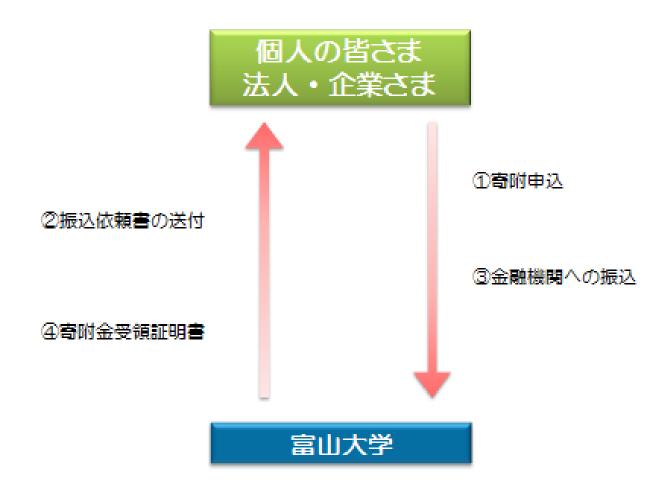
留学先: レーゲンスブルク大学(ドイツ) 留学期間: 平成 27 年 10 月~平成 28 年 7 月

派遣学生の声:

この度は富山大学基金事業学生海外留学支援プログラムの奨学生としてご支援いただき、誠にありがとうございました。私は平成27年の10月より富山大学を休学して、ドイツのレーゲンスブルク大学に一年間留学して参りました。レーゲンスブルク大学は富山大学の提携校ではなく、留学の申し込みをするのに大変苦労いたしました。また、言葉の壁にぶつかり、何度も悔しい思いをいたしました。

しかし、そこで諦めることなく、自ら行動すること、積極的にドイツ人と話すことを心がけました。

この一年間の間には大学の授業だけではなく、自らアポを取って日本語学校の見学をし、また、現地の剣道のチームの練習にも参加しました。その成果もあり、帰国後にはかねてより目標としていたドイツ語技能検定試験 1 級に合格することができました。この留学経験はとても貴重な経験で、大学生活の間に経験できてよかったと心から思っています。今後はドイツ語の勉強を続けつつも、新たな言語の習得や、留学を目指す学生の支援に携わることができたらと考えております。



- ◎ 寄附金の申込み方法は次のとおりです。
- ① 寄附申込希望者は、下記お問い合わせ先の富山大学基金事務室まで電話、FAX または郵送でお知らせください。
- ② 富山大学から富山大学基金趣意書及び専用の「振込用紙」を郵送いたします。
- ③ 指定金融機関からお振込みください。なお、振込手数料は本学が負担しますので、寄附者様のご負担はございません。ただし、その他の金融機関からお振込みいただく場合は、振込手数料が発生しますので、振込金額欄には、振込手数料を差し引いた金額を記入いただき、振込手数料と合わせてお振込み手続きをお願いします。この場合、振込手数料を含めた金額を寄附金としてお取扱いいたします。また。宣山大学基金のご客附は何回でも可能です。ご客附について、客附者様ごとに累計して管理いたしま

また、富山大学基金へのご寄附は何回でも可能です。ご寄附について、寄附者様ごとに累計して管理いたします

④ 寄附金の入金を確認させていただいた後、本学が発行する「寄附金受領証明書」をお送りいたします。

(お問い合わせ先)

富山大学基金事務室

〒930-8555 富山市五福 3190

Tel: 076-445-6178 Fax: 076-445-6014

E-mail: kikin@adm.u-toyama.ac.jp

ご寄附いただいた皆様方で開示をご承諾いただいた皆様は、既に Web に掲載してあります。誠にありがとうございます。